

## 事業評価書

補助事業名	熱田沈砂池管理道路整備工事					
補助事業者名	北中城村長					
実施場所	北中城村字熱田地内					
補助事業の成果の目標	<p>熱田沈砂池は熱田公園内に位置し、周囲の山間部や畑から流れ込む流水を受け入れることで、中に含まれる土砂等を沈殿させ流水から取り除く役割を担っている。</p> <p>当沈砂池までの区間は、足場の悪い箇所もあり機械搬入が出来ず、沈殿した土砂の搬出作業は人力で行っている。そのため効率的な作業が行えず、大雨時には沈砂池から土砂が溢れ、周辺地域の排水路や道路にまで土砂が流出することもあり、沈砂池及び周辺排水施設の維持管理に支障を来している状況である。</p> <p>このことから、本事業により管理道路を整備することで、機械での土砂搬出作業を可能にし、沈砂池及び周辺排水施設の機能維持を図る。</p>					
補助事業の内容	整備工事 管理道路：L=39.40m、進入路：L=5.0m					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		平成30年度				計
		円	円	円	円	円
	事業費	4,698,000				4,698,000
	交付金額	3,767,000				3,767,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>                  沈砂池及び周辺排水施設の機能維持について、本事業後の機械による土砂搬出状況及び周辺排水施設の状況について確認したところ、土砂の搬出が円滑の行われ周辺排水施設が良好に保たれていることから、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p><b>【地域住民への周知の状況】</b>                  本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により住民への周知を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページへ掲載済</li> <li>・広報誌へ掲載済（31年5月号）</li> </ul>					
事業の改善措置及び今後の対応	整備した管理道路を今後も適切に管理していくことで、沈砂池及び周辺排水施設の機能維持に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

## 事業評価書

補助事業名	島袋中央公園遊具設置工事						
補助事業者名	北中城村長						
実施場所	北中城村字島袋地内						
補助事業の目的	<p>島袋中央公園は平成13年に供用開始され、地域住民のレクリエーションの場として利用されている。</p> <p>現在、整備後約17年が経過し、安全面を考慮し平成29年に老朽化した遊具を撤去しているが、利用者の多い地元自治会からも、新たな遊具設置を求められてる状況である。</p> <p>このことから、本事業により遊具設置工事を実施することで、安全安心な公園環境を提供し、地域住民のレクリエーションの場及び健康増進に寄与する。</p>						
補助事業の内容	公園工事 遊具1基						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		平成30年度					計
		円		円	円	円	円
	事業費	6,393,600					6,393,600
	交付金額	4,900,000					4,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> アンケート実施を行った結果、利用易さや安全性の確保、地域の人たちが気軽に集えるオープンスペースとして改善が確認されたことから、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況については以下のとおり】</b> 1) 村ホームページ及び広報誌へ掲載 2) 沖縄防衛局 調整交付金事業 と記載したプレートを施設へ設置</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	新設した遊具の適正な維持管理を行うことで、安全安心な公園環境の提供に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北中城村立中央公民館機械設備改修工事実施設計						
補助事業者名	北中城村長						
実施場所	北中城村字仲順地内						
補助事業の目的	<p>本施設は、講座の開催やサークルの利用等、村民の憩い・交流の場の要としての機能のほか、自主避難所として指定されており災害の際には避難者の受け入れを行っている。</p> <p>現在、竣工後36年が経過しており空調機能の著しい低下や高圧受配電、非常用発電機の老朽化により、施設の安定的な運用に支障をきたしている状況である。</p> <p>このことから、今後実施する設備機器改修工事のための実施設計書を作成することにより、安定的な施設運営のための環境を確保することができる。</p>						
補助事業の内容	実施設計一式						
補助事業の始期及び終期	平成30年度						
事業費及び交付金額		平成30年度					計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	3,985,200					3,985,200
	3,317,000						3,317,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【次年度以降工事へ向けての成果及び評価】</b>          納品された設計書類等を確認した結果、施設の安定的な運用に資する内容の設計となっており、次年度以降の改修工事へ向けての準備を行うことができたため、本事業の成果が得られたものと評価した。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況については以下のとおり実施済】</b>          1) 村ホームページへ掲載          2) 村広報誌へ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	中央公民館の安定的な運用に向け、整備計画を立て、適宜設計内容の修正や更新を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	北中城中学校運動場防球ネット張替工事					
補助事業者名	北中城村長					
実施場所	北中城村字喜舎場地内					
補助事業の成果の目標	<p>北中城中学校運動場の防球ネットは、平成13年度に整備後、約17年が経過しており、ワイヤーやネットの破損が著しく、学校周辺住宅地への被害を懸念し、体育の授業や部活動など運動場の使用を制限している状況である。</p> <p>このことから、本事業により防球ネットの張替工事を行い、安全に利用できる運動場を整備することで、生徒の教育環境の改善を図る。</p>					
補助事業の内容	防球ネット張替工事 L=236.5m					
補助事業の始期及び終期	平成30年度					
事業費及び交付金額		平成30年度				計
	事業費	円	円	円	円	円
	交付金額	3,661,200				3,661,200
		3,036,000				3,036,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【教育環境の改善についての成果及び評価】</b>  整備後、学校関係者に対しアンケート調査を行った結果、以下の回答が得られたことから、本事業の成果は得られたものと評価した。  ○活動範囲が広がり、快適な環境となっている。  ○校外にボールが出る心配がなく、安心して活動が行える。  ○ボールが紛失することがなくなり、支出が激減した。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b>  地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施した。  1) 村広報誌へ掲載  2) 村ホームページへ掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	防球ネットの維持管理を行い、生徒の教育環境維持に努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					